

FUJIFILM

DIGITAL CAMERA

X-T2

New Features Guide

Version 4.20

本製品はファームウェアの更新による機能の追加／変更のため、付属の使用説明書の記載と一部機能が異なる場合があります。詳しくは下記ホームページから各機種種のファームウェア更新情報をご覧ください。

http://fujifilm.jp/support/digitalcamera/download/fw_table.html


追加 / 変更項目

X-T2 Version 4.20 では以下の機能が追加または変更されています。最新の使用説明書は、下記ホームページをご覧ください。

<http://fujifilm-dsc.com/ja/manual/>

| No. | 概要 | X-T2  | 詳細  | Ver. |
|-----|--|--|--|------|
| 1 | 撮影時に ヒストグラム を割り当てたファンクションボタンを押すと、RGB ヒストグラムとライブビューハイライト警告表示（高輝度部分が点滅）になります。 | 22 | 1 | 3.00 |
| 2 | フォーカスチェックによる拡大表示中にフォーカスレバーを動かすと、拡大表示のままフォーカスエリアを移動できます。 | 83 | 2 | ※ |
| 3 | ドライブモードに、  フォーカス BKT が追加されました。 | 95、97 | 3 | 4.10 |
| 4 | 撮影メニューの  撮影設定 > ドライブ設定 > BKT 設定 > BKT 選択 に  フォーカス BKT が追加されました。 | 149 | 4 | 4.10 |
| 5 | 撮影メニューの  撮影設定 > ドライブ設定 > BKT 設定 に フォーカス BKT が追加されました。 | 150 | 5 | 4.10 |
| 6 | 撮影メニューの  撮影設定 に フリッカー低減 が追加されました。 | 155 | 7 | 4.10 |
| 7 | 撮影メニューの  動画設定 に FULL HD ハイスピード撮影 が追加されました。 | 167 | 8 | 4.10 |
| 8 | 撮影メニューの  動画設定 に 周辺光量補正 (動画) が追加されました。 | 167 | 9 | 4.10 |
| 9 | 撮影メニューの  動画設定 > 4K 映像出力先 の内容が変更されました。 | 168 | 10 | 4.10 |

| No. | 概要 | X-T2  | 詳細  | Ver. |
|-----|---|--|--|------|
| 10 | 撮影メニューの  動画設定に FULL HD 映像出力先が追加されました。 | 168 | 11 | 4.10 |
| 11 | 1 コマ再生時に ▲ を押すと表示される撮影時の情報に「ヒストグラム」表示が追加されました。 | 175 | 12 | 3.00 |
| 12 | セットアップメニューの  表示設定にシネマレンズ使用時の絞り単位が追加されました。 | 221 | 13 | 4.10 |
| 13 | セットアップメニューの  表示設定に情報表示拡大モード (EVF) と情報表示拡大モード (LCD) が追加されました。 | 222 | 14、15 | 4.10 |
| 14 | セットアップメニューの  表示設定に情報表示拡大 表示設定が追加されました。 | 222 | 16 | 4.10 |
| 15 | セットアップメニューの  保存設定にフォルダ選択が追加されました。 | 241 | 17 | 4.20 |
| 16 | セットアップメニューの  接続設定 > PC 撮影モードが PC 接続モードに変更されました。 | 245 | 18 | 3.00 |
| 17 | 富士フィルムのフラッシュシステムに対応したサードパーティー製のスタジオフラッシュ用コマンドーが使用できるようになりました。 | 263 | 20 | 3.00 |
| 18 | 別売アクセサリーの instax SHARE プリンターは、SP-3 も使用できるようになりました。 | 304 | 20 | 3.00 |

 Ver. 欄の※の内容は、使用説明書に不足していた説明を追加したもので、旧バージョンで搭載済みの機能です。

追加 / 変更内容

追加または変更になった内容は以下のとおりです。

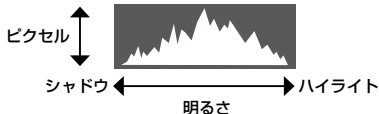
X-T2 (Version 2.10) 使用説明書： 22

Ver. 3.00

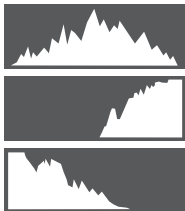
「スタンダード」画面のカスタマイズ

ヒストグラム表示について

ヒストグラムとは明るさの分布をグラフ（横軸：明るさ / 縦軸：ピクセル数）に表したものです。被写体によってグラフ形状は異なります。

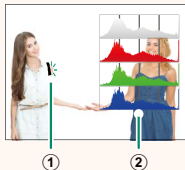


- **適正露出の場合**：全体的にピクセルの数が多く、山なりに分布します。
- **露出オーバーの場合**：ハイライトのピクセル数が多く、右に偏ります。
- **露出アンダーの場合**：シャドウのピクセル数が多く、左に偏ります。



ヒストグラムを割り当てたファンクションボタンを押すと、RGB ヒストグラムとライブビューハイライト警告表示（高輝度部分が点滅）になります。

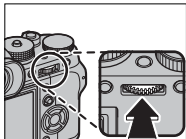
- ① 高輝度部分が点滅
- ② RGB ヒストグラム表示



フォーカスエリアの変更

拡大表示してピントを確認する

ファンクションボタンにフォーカスチェックが割り当てられているボタンを押すと拡大して表示され、ピントの確認がしやすくなります。もう一度ボタンを押すと通常表示に戻ります。拡大表示する位置はフォーカスエリア選択で変更できます。工場出荷時の設定では、リアコマンドダイヤルの中央押しにフォーカスチェックが割り当てられています。



通常表示







拡大表示




- フォーカスモードが **S** のときは、拡大表示中にリアコマンドダイヤルを回すと、拡大表示の倍率を変更できます。ただし、**フォーカス設定 > MF アシスト** で **デジタルスプリットイメージ** を設定しているときは、倍率変更できません。
- 拡大表示中にフォーカスレバーを動かすと、拡大表示のままフォーカスエリアを移動できます。
- フォーカスモードが **S** のときは、**AF モード** を **シングルポイント** に設定してください。
- フォーカスモードが **C** または **フォーカス設定 > プリ AF** が **ON** のときは、拡大表示できません。
- リアコマンドダイヤルの中央押しは、**操作ボタン・ダイヤル設定 > Fn/AE-L/AF-L ボタン設定** で他の機能に割り当てることができます。また拡大表示の機能を他のボタンに割り当てすることもできます。







ブラケットング撮影

ブラケットングの種類

 AE ブラケットング ISO ブラケットング フィルムシミュレーション BKT ホワイトバランス BKT ダイナミックレンジ BKT フォーカス BKT フォーカス BKT

一度シャッターボタンを押すと、設定に応じてピントを変えながら連続で撮影されます。 **撮影設定** > **ドライブ設定** > **BKT 設定**の**フォーカス BKT**で撮影コマ数やステップ幅、撮影間隔を設定できます。

BKT 設定

| 設定 | 説明 |
|---|--|
| BKT 選択 | ドライブモードが BKT のときのブラケットिंगの種類を選びます。 |
| | ブラケットिंगの種類 |
| |  AE ブラケットिंग |
| |  ISO ブラケットिंग |
| |  フィルムシミュレーション BKT |
| |  ホワイトバランス BKT |
| |  ダイナミックレンジ BKT |
|  フォーカス BKT | |

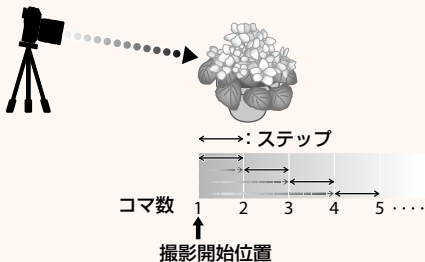
X-T2 (Version 2.10) 使用説明書 : 150 Ver. 4.10

フォーカス BKT

| 設定 | 説明 | | | | | | | | |
|---|--|---------------|----|-----|---------------|------|---------------|------|-----------------|
| フォーカス BKT | BKT 選択が  フォーカス BKT のときの撮影コマ数などを設定できます。 | | | | | | | | |
| | <table border="1"><thead><tr><th>サブメニュー</th><th>内容</th></tr></thead><tbody><tr><td>コマ数</td><td>撮影するコマ数を選びます。</td></tr><tr><td>ステップ</td><td>ピントの変化量を選びます。</td></tr><tr><td>撮影間隔</td><td>次の撮影までの時間を選びます。</td></tr></tbody></table> | サブメニュー | 内容 | コマ数 | 撮影するコマ数を選びます。 | ステップ | ピントの変化量を選びます。 | 撮影間隔 | 次の撮影までの時間を選びます。 |
| | サブメニュー | 内容 | | | | | | | |
| | コマ数 | 撮影するコマ数を選びます。 | | | | | | | |
| | ステップ | ピントの変化量を選びます。 | | | | | | | |
| 撮影間隔 | 次の撮影までの時間を選びます。 | | | | | | | | |
|  | <ul style="list-style-type: none">• 撮影中は、ズーム操作を行わないでください。• 同梱のフラッシュは発光しません。 | | | | | | | | |

コマ数 / ステップとピント位置の関係について

コマ数 / ステップとピント位置の関係は図のようになります。




- ピント位置は、撮影開始位置から無限遠側に向かって移動します。
- ステップの数値が小さいとピント位置の間隔は狭くなり、大きいと広くなります。
- ピント位置が無限遠に到達すると、コマ数の設定に関わらず撮影を終了します。

フリッカー低減













ON にすると、蛍光灯などの照明下で画面や画像に発生するちらつき（フリッカー現象）を低減します。

| 設定値 | |
|-----------|------------|
| ON | OFF |

 フリッカー低減を **ON** にすると、撮影にかかる時間が長くなります。また、電子シャッターは使えません。

FULL HD ハイスピード撮影

FULL HD のハイスピード動画を撮影するかどうかを設定できます。素早く動く被写体の撮影や、肉眼では確認しづらい一瞬のアクションもスローモーションのような映像で楽しむことができます。バッティングのスイング、動きの速い昆虫や水流などの撮影に有効です。

| 設定 | 説明 |
|---|--|
| 2x  59.94P  120P | フレームレートが 120fps または 100fps の FULL HD 動画を記録します。再生時はそれぞれ 2 倍、4 倍、5 倍のスロー再生になります。記録時間は最長 6 分です。 |
| 2x  50P  100P | |
| 4x  29.97P  120P | |
| 4x  25P  100P | |
| 5x  24P  120P | |
| 5x  23.98P  120P | |
| OFF | ハイスピード動画は撮影しません。 |



音声は記録されません。

周辺光量補正（動画）

ON にすると、動画の周辺光量を補正します。













| 設定値 | |
|-----------|------------|
| ON | OFF |



- 別売の M マウントアダプター「FUJIFILM M MOUNT ADAPTER」を使用して、カメラ側に情報を送ることができないレンズを装着した場合、**ON** にすると、撮影メニューの **☑ 撮影設定 > マウントアダプター設定 > 周辺光量補正**（📖 159）で設定した内容で、動画の周辺光量を補正します。
- 撮影した動画に縞模様が発生する場合は **OFF** にしてください。

4K 映像出力先

カメラを HDMI ケーブルで 4K 対応の外部レコーダーなどに接続する場合、4K 映像をどのように記録または HDMI 出力するかを設定します。

| 設定 | 説明 |
|--|---|
|   | メモリーカードには 4K 映像が記録され、外部レコーダーには FULL HD 映像が出力されます。 |
|   | メモリーカードには FULL HD 映像が記録され、外部レコーダーには 4K 映像が出力されます。 |
|   | メモリーカードには何も記録されず、外部レコーダーには 4K 映像が出力されます。 |
| F-Log   * | メモリーカードには 4K 映像が記録され、外部レコーダーには何も出力されません。 |
| F-Log   | メモリーカードには FULL HD 映像が記録され、外部レコーダーには 4K 映像が出力されます。 |
| F-Log   | メモリーカードには何も記録されず、外部レコーダーには 4K 映像が出力されます。 |







* **F-Log** で撮影された映像は、撮影後の映像処理（ポストプロダクション）を前提としたやわらかいガンマカーブで、広い色空間の映像として記録されます。最低 ISO 感度は 800 になります。






あらかじめ、撮影メニューの  **動画設定** > **動画モード** で  に設定してください。

FULL HD 映像出力先

カメラを HDMI ケーブルで外部レコーダーなどに接続する場合、FULL HD 映像をどのように記録または HDMI 出力するかを設定します。

| 設定 | 説明 |
|---|---|
|   | メモリーカードと外部レコーダーの両方に FULL HD 映像が記録・出力されます。 |
|  —  | メモリーカードには何も記録されず、外部レコーダーには FULL HD 映像が出力されます。 |
| F-Log   —* | メモリーカードには FULL HD 映像が出力され、外部レコーダーには何も出力されません。 |

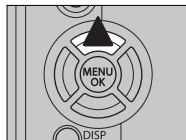
* **F-Log** で撮影された映像は、撮影後の映像処理（ポストプロダクション）を前提としたやわらかいガンマカーブで、広い色空間の映像として記録されます。最低 ISO 感度は 800 になります。

 あらかじめ、撮影メニューの  動画設定 > 動画モードで  に設定してください。

情報表示の切り替え

撮影時の情報確認

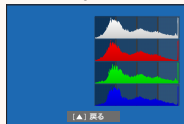
1コマ再生時に ▲ を押しと撮影時の情報を確認できます。



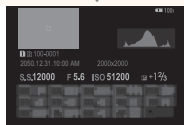
1コマ再生



ヒストグラム



INFO 画面 2



INFO 画面 1

シネマレンズ使用時の絞り単位

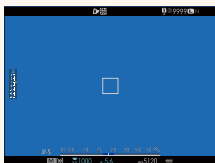
別売のシネマレンズFUJINON MKXシリーズレンズを使用したときの絞り値をシネマレンズ用のT値（Tナンバー）で表示するか、通常のレンズと同じF値（Fナンバー）で表示するかを設定できます。シネマレンズの使い方については、レンズの使用説明書をご覧ください。

| 設定 | 説明 |
|-----|---|
| T 値 | 映画撮影用のレンズの絞り値の単位として一般的に使われています。レンズの透過率を考慮した実質的な明るさを表します。 |
| F 値 | 通常のレンズで絞り値の単位として一般的に使われています。レンズの透過率が 100% であるという前提で明るさを表すため、レンズによっては実質的な明るさと異なる場合があります。 |

X-T2 (Version 2.10) 使用説明書： 222 Ver. 4.10

情報表示拡大モード (EVF)

ON にすると、EVF 画面に表示する撮影時の情報を拡大して表示できます。拡大表示する情報は **表示設定 > 情報表示拡大** 表示設定で変更できます。



OFF



ON

! 情報表示拡大モード (EVF) を **ON** にすると、以下のような一部のアイコンが非表示になります。

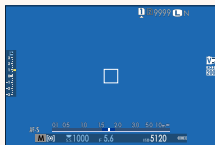
- 合焦マーク
- フォーカスモード
- 距離指標バー
- マイクレベル
- プレ防止
- AF+MF
- ボタンロック

📁 ファンクションボタンに**情報表示拡大モード**を割り当てておくと、ファンクションボタンを押すだけで**情報表示拡大モード**の**ON/OFF**を切り替えられます (226、256)。

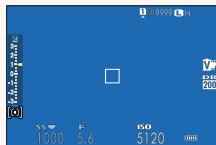
X-T2 (Version 2.10) 使用説明書： 222 Ver. 4.10

情報表示拡大モード (LCD)

ON にすると、LCD 画面に表示する撮影時の情報を拡大して表示できます。拡大表示する情報は **表示設定 > 情報表示拡大 表示設定** で変更できます。



OFF



ON

! 情報表示拡大モード (LCD) を ON にすると、以下のような一部のアイコンが非表示になります。

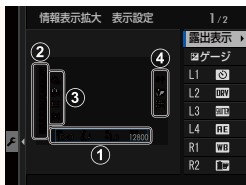
- 合焦マーク
- フォーカスモード
- 距離指標バー
- マイクレベル
- プレ防止
- AF+MF
- ボタンロック

📄 ファンクションボタンに**情報表示拡大モード**を割り当てておくと、ファンクションボタンを押すだけで**情報表示拡大モード**の**ON/OFF**を切り替えられます (📖 226、256)。

X-T2 (Version 2.10) 使用説明書 : 222 Ver. 4.10

情報表示拡大 表示設定

表示設定 > 情報表示拡大モード (EVF)、情報表示拡大モード (LCD) を ON にしたときに拡大表示する項目を変更できます。



| サブメニュー | 説明 |
|---|---|
| ① 露出表示 | 画面の下部に表示する項目を選びます。画面に表示する項目には、 <input checked="" type="checkbox"/> が表示されます。 <input checked="" type="checkbox"/> が表示されている状態で MENU/OK ボタンを押すと、選択が解除されます。 |
| ② <input checked="" type="checkbox"/> ゲージ | ON にすると、露出補正ゲージが拡大表示されます。 |
| ③ L1、L2、L3、L4 | 画面の左側に拡大表示するアイコンを最大4つまで選択できます。 |
| ④ R1、R2、R3、R4 | 画面の右側に拡大表示するアイコンを最大4つまで選択できます。 |

X-T2 (Version 2.10) 使用説明書： 241 Ver. 4.20

フォルダ選択

記録フォルダーの切り替えや新規作成ができます。

| サブメニュー | 説明 |
|--------|--|
| フォルダ選択 | ▲▼で既存のフォルダーを選び、 MENU/OK ボタンを押すと、次に撮影する画像は選んだフォルダーに保存されます。 |
| フォルダ作成 | 5文字のフォルダー名を入力すると、フォルダーを新規作成します。次に撮影する画像はそのフォルダーに保存されます。 |

X-T2 (Version 2.10) 使用説明書： 245 Ver. 3.00

PC 接続モード

パソコンとカメラを接続して使用する機能を設定します。

| 設定 | 説明 |
|----------------------|---|
| USB カード リーダー | USB ケーブルでパソコンとカメラを接続すると、自動的にメモリーカードのデータをパソコンに転送するモードになります。接続していないときは通常のカメラとして動作します。 |
| USB テザー 撮影 自動 | USB ケーブルでパソコンとカメラを接続すると、自動的に PC 撮影モードになります。接続していないときは通常のカメラとして動作します。 |
| USB テザー 撮影 固定 | USB ケーブルでパソコンとカメラを接続していない時も PC 撮影モードになります。工場出荷時の設定では撮影画像がメモリーカードに記録されません。PC 撮影中に USB ケーブルが抜けるなどの異常が発生した場合も、再度 USB ケーブルを接続すると、撮影画像がパソコンに転送、保存されます。 |
| ワイヤレス テザー撮影 固定 | ワイヤレス接続で PC 撮影モードになります。 ☑ 接続設定 > ワイヤレス設定 でアクセスポイントを設定してください。 |

| 設定 | 説明 |
|------------------------------------|---|
| USB RAW 現像 / 設定保存読込 | <p>USB ケーブルでパソコンとカメラを接続すると、自動的に「USB RAW 現像」、「設定保存・読込」が可能なモードになります。接続していないときは通常のカメラとして動作します。</p> <ul style="list-style-type: none"> USB RAW 現像：（使用ソフトウェア：FUJIFILM X RAW STUDIO）カメラに搭載している画像処理エンジンで、高速、高品質に RAW 現像を行います。 設定保存読込：（使用ソフトウェア：FUJIFILM X Acquire）カメラの設定の保存、読込ができます。カメラの設定全体を瞬時に切り替えたり、複数の同一機種カメラ間で設定を共有するときに便利です。 |



消費電力設定 > 自動電源 OFF の設定は、PC 撮影中も有効になります。PC 撮影中にオートパワーオフをさせたくない場合は、**自動電源 OFF** を **OFF** に設定してください。



「Adobe® Photoshop® Lightroom®」、 「Hyper-Utility Software HS-V5」、 「FUJIFILM X Acquire」 を使用すると、PC 撮影機能が使用できます。「Adobe® Photoshop® Lightroom®」 を使用する場合は別売の「FUJIFILM Tether Shooting Plug-in PRO」 または別売の「FUJIFILM Tether Shooting Plug-in」 が必要です。「HS-V5」 を使用する場合は、別売の「PC 撮影専用ソフトウェア HS-V5」 が必要です。「FUJIFILM X Acquire」 は富士フィルムのホームページから無償でダウンロードできます。

X-T2 (Version 2.10) 使用説明書：📖 263 Ver. 3.00 クリップオンフラッシュ・シンクロターミナルを設定する

富士フィルムのフラッシュシステムに対応したサードパーティー製のスタジオフラッシュ用コマンダーが使用できるようになりました。詳しくはご使用になるスタジオフラッシュの使用説明書をご覧ください。

X-T2 (Version 2.10) 使用説明書：📖 304 Ver. 3.00 別売アクセサリ

instax SHARE プリンター SP-1/SP-2/SP-3：撮影した画像を無線LANで送信し、簡単にチェキフィルムにプリントできるプリンターです。

FUJIFILM

FUJIFILM Corporation

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO 107-0052, JAPAN

http://www.fujifilm.com/products/digital_cameras/index.html

